

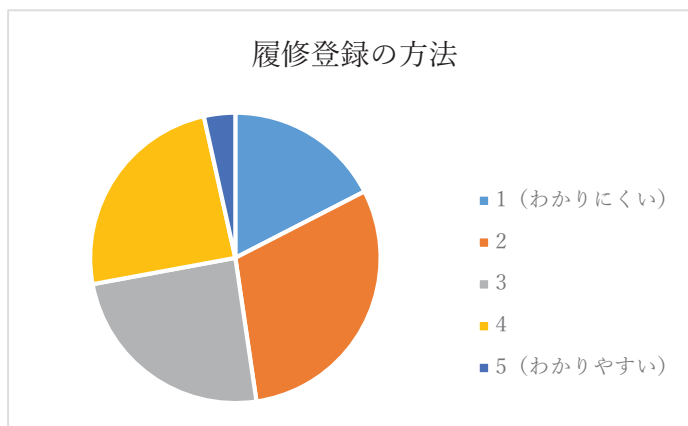
2019年度第1回一年生クラス代表懇談会・事前アンケート集計

※自由記述の回答は、いただいた意見を整理したものです。5件以上あった意見には◎、2件以上あった意見には○を付けています。

1-1 今年度の履修登録の方法や時期に関して、以下の項目を5段階で評価してください。（必須）

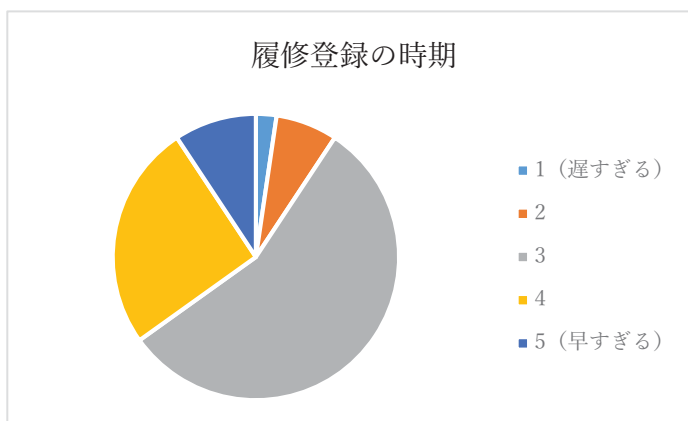
■履修登録の方法

1(わかりにくい)	11
2	27
3	18
4	16
5(わかりやすい)	3



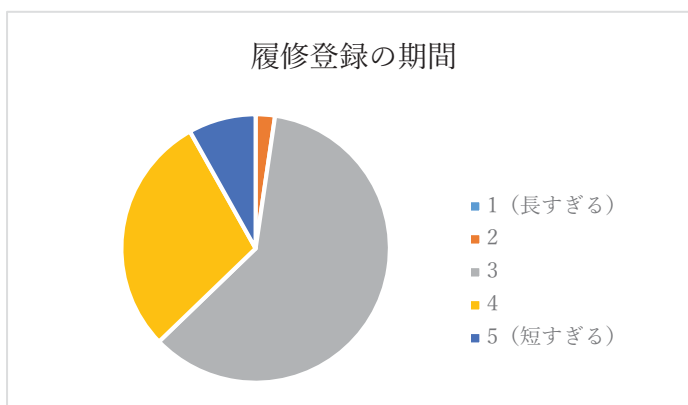
■履修登録の時期

1(遅すぎる)	1
2	4
3	43
4	20
5(早すぎる)	7



■履修登録の期間

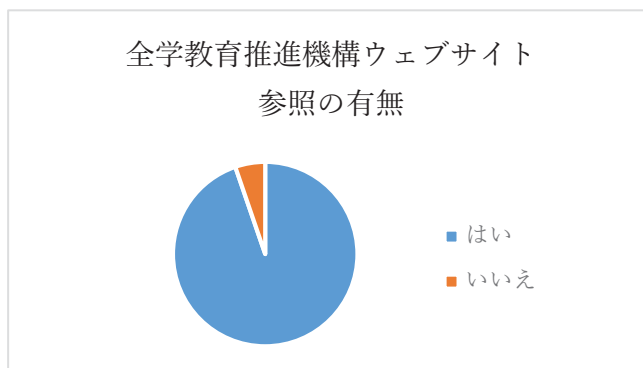
1(長すぎる)	0
2	1
3	43
4	25
5(短すぎる)	6



1-2 履修登録の際、以下のウェブサイト・冊子の利用について

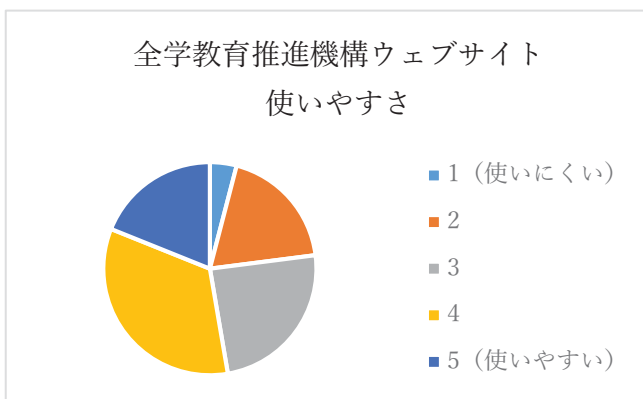
■全学教育推進機構ウェブサイト 参照の有無

はい	72
いいえ	3



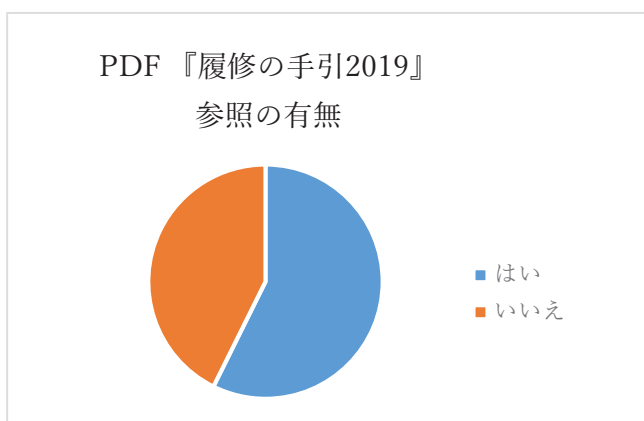
■全学教育推進機構ウェブサイト 使いやすさ

1(使いにくい)	3
2	14
3	18
4	25
5(使いやすい)	14



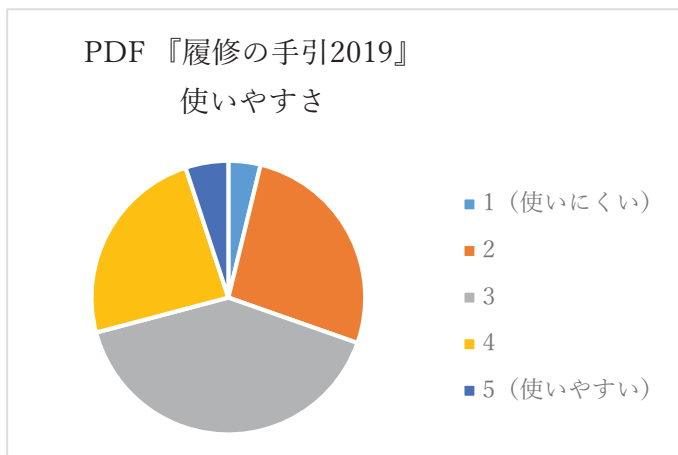
■PDF 『履修の手引2019』 参照の有無

はい	43
いいえ	32



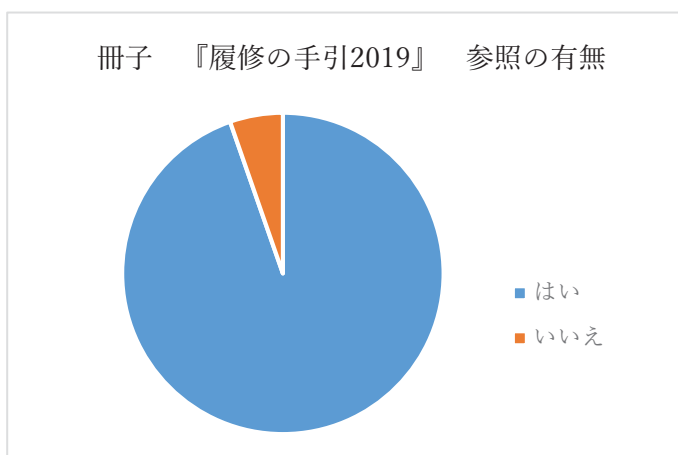
■PDF 『履修の手引2019』 使いやすさ

1(使いにくい)	5
2	16
3	20
4	12
5(使いやすい)	3



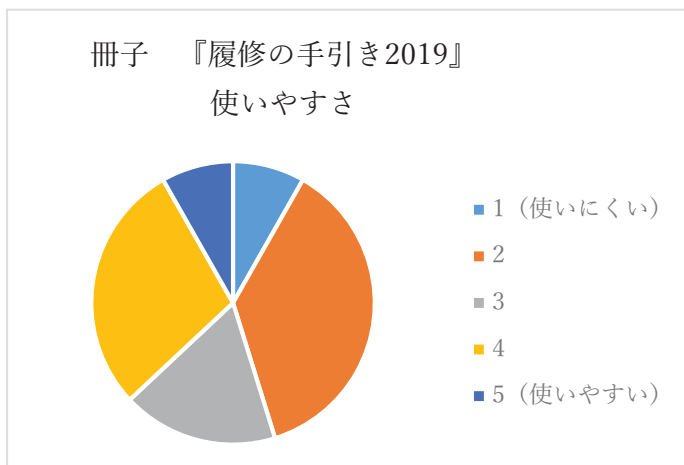
■冊子 『履修の手引2019』 参照の有無

はい	71
いいえ	4



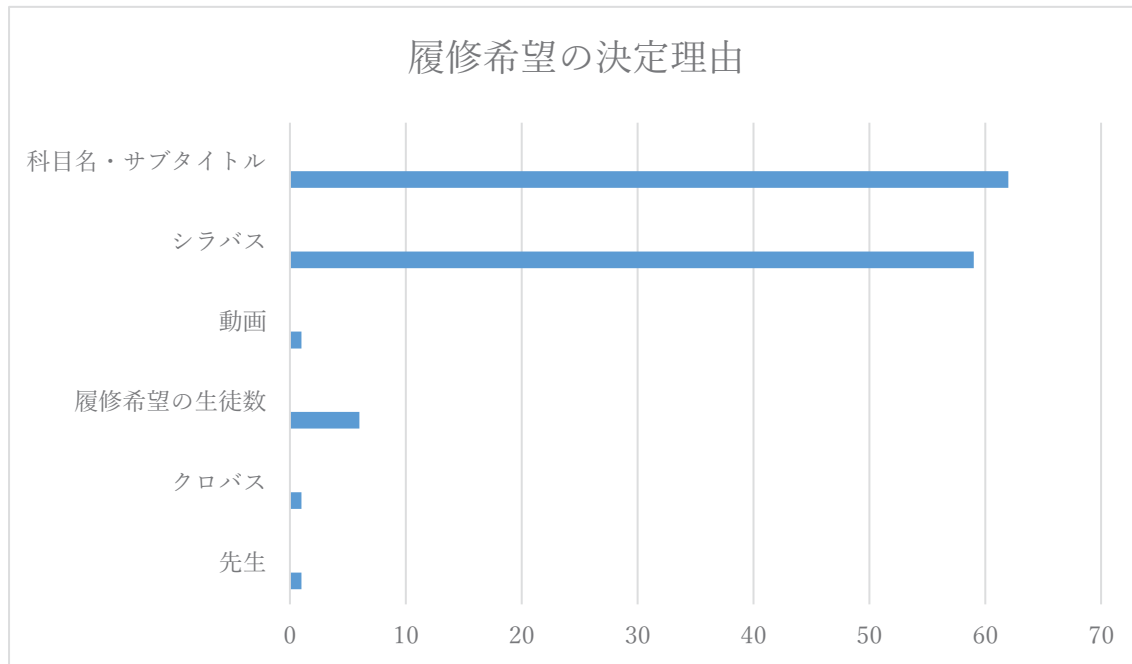
■冊子 『履修の手引2019』 使いやすさ

1(使いにくい)	6
2	27
3	13
4	21
5(使いやすい)	6

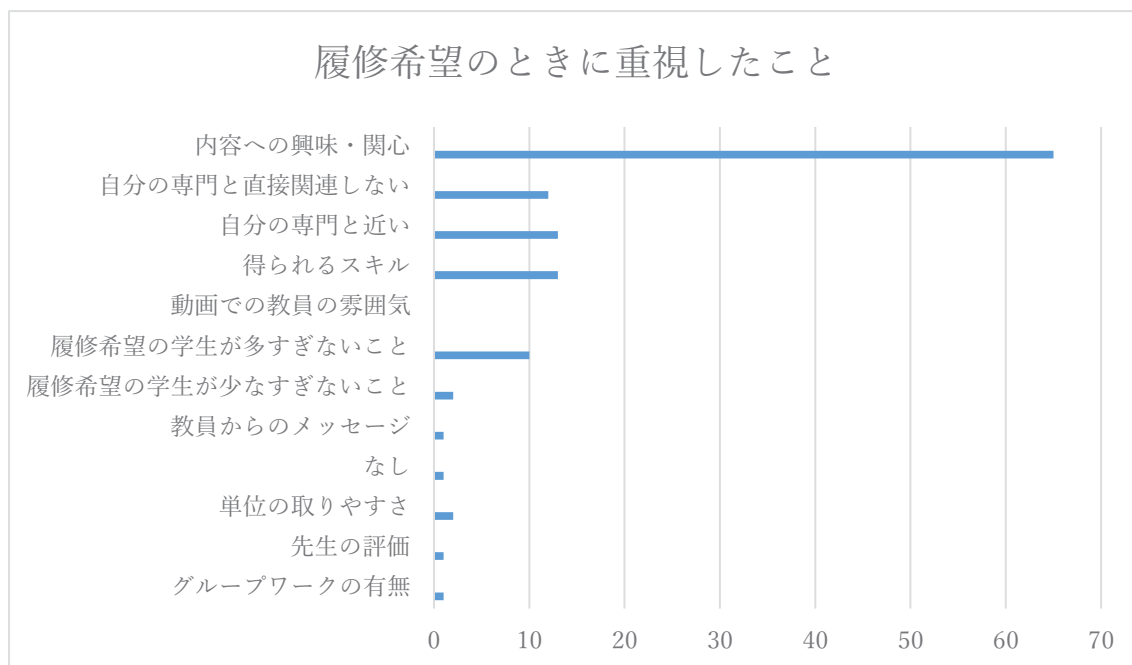


1-3 『学問への扉』（マチカネゼミ）について

■ 『学問への扉』（マチカネゼミ）の履修希望の理由



■ 『学問への扉』（マチカネゼミ）の履修希望の際に重視したこと



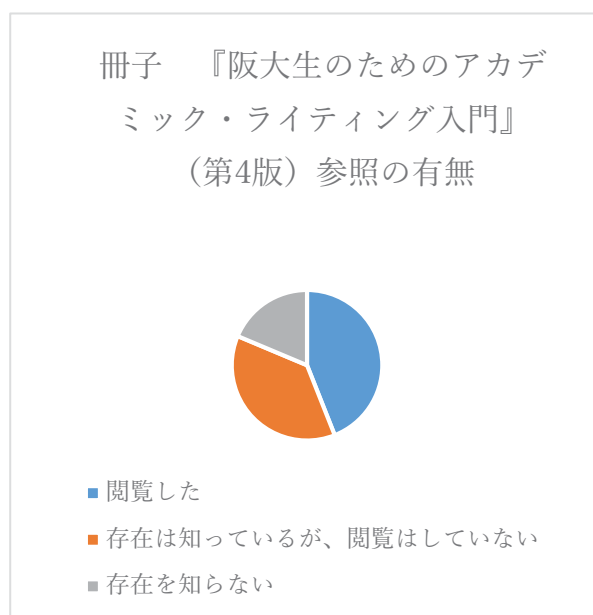
■ 『学問への扉』（マチカネゼミ）に対して期待していること

- ◎自分の専門以外の知識も身に着けられる
- ◎積極的に参加できる授業、雰囲気
- ◎主体的に取り組む姿勢を得ること
- ◎いろいろな人と関わって見識を広げる
- 自分の分野とのつながりを見つけること
- もっと履修希望が通るシステムにしてほしい
- 楽しい授業
- 論理的思考力の獲得
- 興味の幅をひろげてくれること
- ・雑すぎる
- ・自分の好きな分野について深く学ぶこと
- ・好奇心を満たしてほしい
- ・選べる科目を増やしてほしい
- ・必修化したことで、やる気のない人がある
- ・最先端の研究分野について知る
- ・クラスみんなが仲良くなること
- ・冊子にシラバスも載せてほしかった
- ・教員からのフィードバック

1-4 『阪大生のためのアカデミック・ライティング入門』（第4版）の利用について

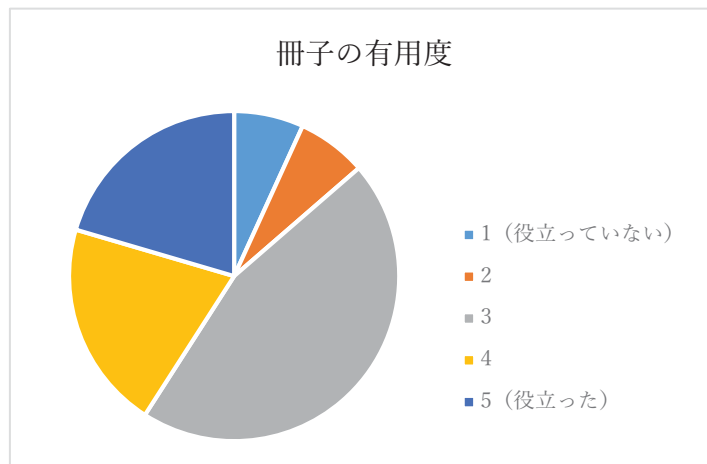
■ 冊子 『阪大生のためのアカデミック・ライティング入門』（第4版）参照の有無

閲覧した	33
存在は知っているが、閲覧はしていない	28
存在は知らない	14



■ 冊子の有用度

1(役立っていない)	3
2	3
3	20
4	9
5(役立った)	9



冊子の内容について役立った点や改善して欲しい点

<役立った点>

◎レポートの書き方の基本がわかってよかった。

- ・レポートへの意識が変わった
- ・危機感啓発には役立った

<改善してほしい点>

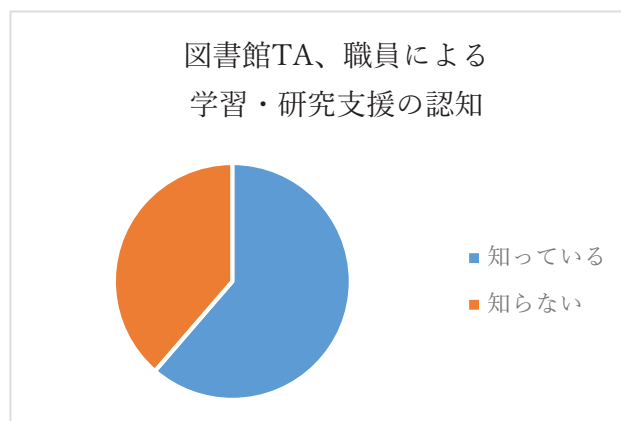
◎レポート・論文の書き方についてももう少し詳しく書いてほしい。

◎レポートや論文のイメージがわかかなかったので、実際の例を載せてほしい。(よい例・悪い例両方)

1-5 豊中キャンパスで行われている学生支援について、その認知の有無や要望など

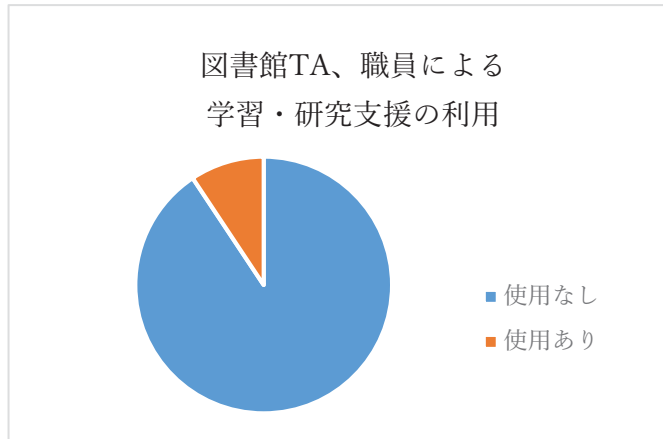
■ 図書館TA、職員による学習・研究支援の認知

知っている	46
知らない	29



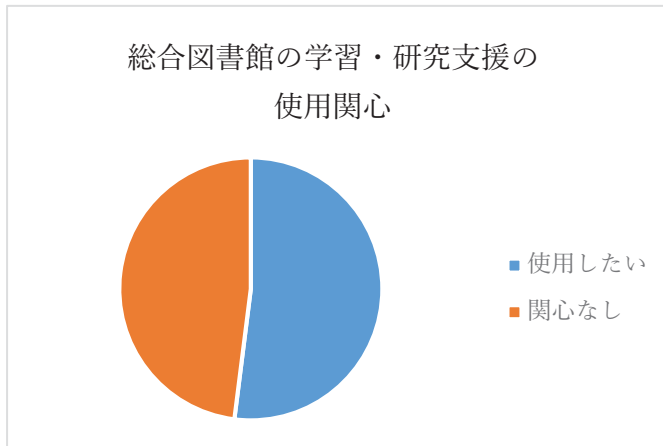
■図書館TA、職員による学習・研究支援の利用

使用なし	50
使用あり	5



■総合図書館の学習・研究支援の使用関心

使用したい	27
関心なし	25

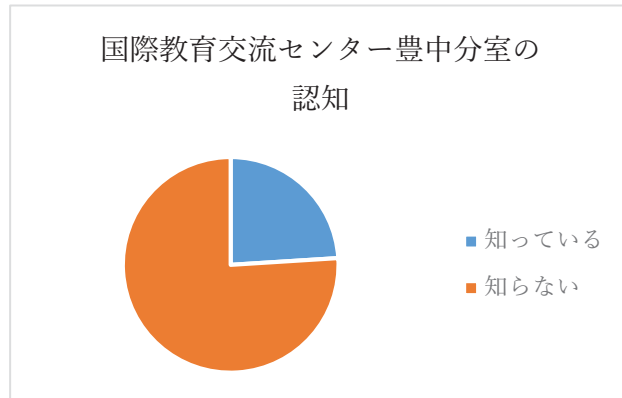


要望など

- ◎どんなことを相談すればよいのかわからない
- ◎利用しやすい雰囲気づくりをしてほしい。実態がわからない
- 周知の仕方が悪い
- ・椅子や机を増やしてほしい

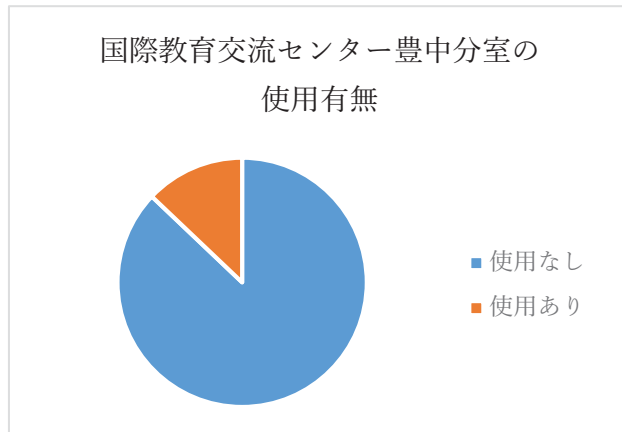
■国際教育交流センター豊中分室の認知

知っている	18
知らない	57



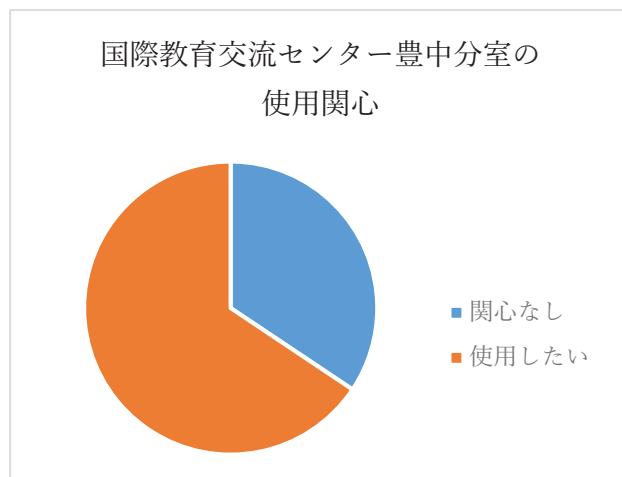
■国際教育交流センター豊中分室の使用有無

使用なし	27
使用あり	4



■国際教育交流センター豊中分室の使用関心

関心なし	11
使用したい	21

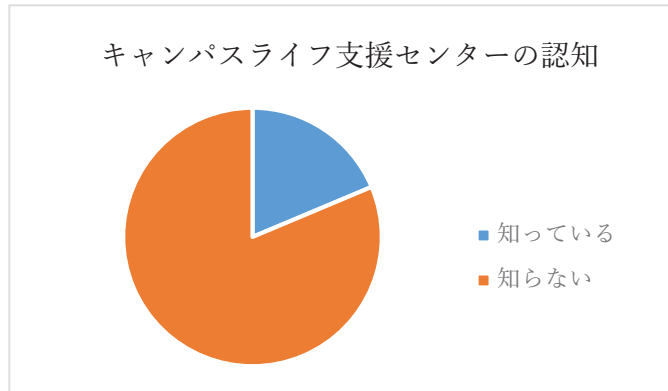


要望など

回答なし

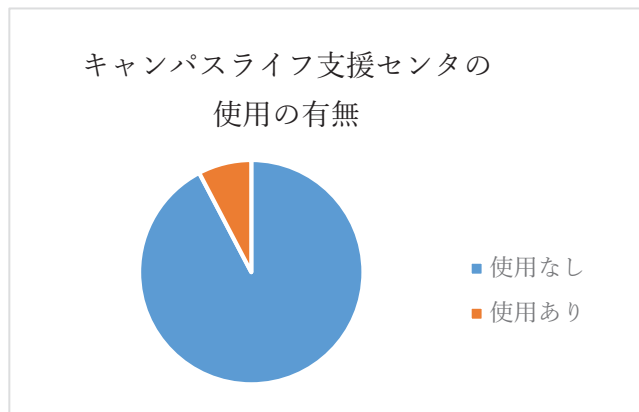
■キャンパスライフ支援センターの認知

知っている	14
知らない	61



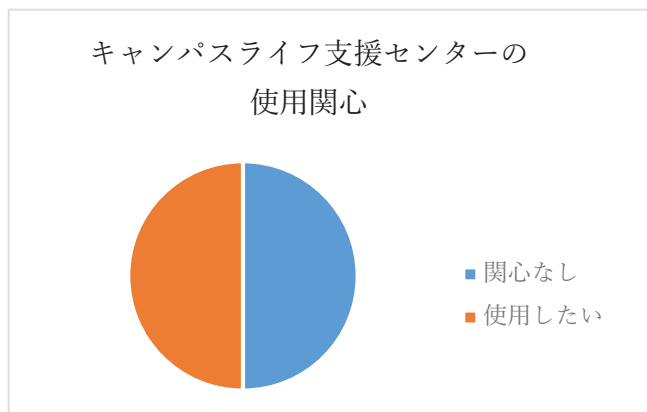
■キャンパスライフ支援センターの使用の有無

使用なし	24
使用あり	2



■キャンパスライフ支援センターの使用関心

関心なし	12
使用したい	12



要望など

回答なし

2-1 履修登録・新入生向けの情報に関する意見要望

① 履修登録の方法や時期に関して

- ◎登録期間が早すぎる・短すぎる
- ◎もう少し履修取り消し期間を長くしてほしい
- ◎履修の方法が複雑でわかりにくい
- ◎履修の方法について、もっと詳しくわかりやすく説明してほしい
- ◎履修について、先輩や教員に相談できる機会がほしい
- 卒業単位数や授業の区分などの説明がわかりにくい
- 必修科目はKOANに勝手に登録されると思っていた
 - ・一年生の後期や、二年生以降の履修に関する情報がほしい
 - ・「担当教員未定」の授業は選びにくい
 - ・一般教養と専門科目のシラバスを一緒にまとめてほしい
 - ・実際に授業を受けてから履修登録をしたい
 - ・教職科目について知るまでの時間がほしい
 - ・グローバル理解の地域言語文化演習と国際コミュニケーション演習の違いを説明してほしい
 - ・サークルオリエンテーションと履修登録の時間がかぶっていた

② 履修登録について、ウェブサイト・PDF・冊子『履修の手引 2019』等でわかりにくかった点、見つからなかった情報について

- ◎単位（卒業単位、必修、選択）の説明がわかりにくい
- ◎体育の履修方法がわかりにくい
- ◎教職との関連科目を教えてほしい
- ウェブと冊子、片方にしか載っていない情報があり、苦労した
- 学部ごとに冊子をわけてほしい
- 時間割表が見にくい
- 文章が堅苦しい
- 履修登録の例がほしい
 - ・教員がシラバスと変わるのをやめてほしい
 - ・学部の専門と全学の科目を分けなくてほしい
 - ・冊子がわかりにくい
 - ・全学の手引きと専門科目の手引きを同時に配ってほしい
 - ・授業内容や目的に関する情報が不十分
 - ・シラバスを早く公開してほしい
 - ・冊子はページ数が多すぎる

③ 新入生が大阪大学での学生生活を始める際に、どのような情報や支援があれば大学生活に慣れるために役立つと思いますか

- ◎校内の詳しい地図がほしい
- 教室がわかりにくい
- 食堂が混雑しない時間や場所を教えてほしい
- 下宿周辺の情報がほしい
- 同学部の先輩に相談できる機会がほしい
 - ・授業の雰囲気を伝える動画

- ・奨学金関連の説明を簡潔にしてほしい
- ・最初の授業で課題やテストの日をおしえてほしい
- ・サークルや部活をまとめた一覧表がほしい
- ・阪大生の日（空きコマの過ごし方やバイトやサークルなども含めたもの）を公開してほしい
- ・ミールプランが使える食堂を教えてください
- ・先輩がしているアルバイトを知りたい
- ・授業内容の詳細が知りたい
- ・図書館やバスの混みぐあい、トイレなど、環境に関する情報がほしい
- ・健康診断の特別日程の場所を知りたい
- ・授業やテストの難易度が知りたかった
- ・忘れ物や落とし物の問い合わせ場所を知りたい
- ・教科書を買わせるなら、授業で使ってほしい
- ・相談窓口がわかりにくい。どこに相談すればよいのかわからない。
- ・メンタル面でのサポートがほしい
- ・大学生活について気軽に聞ける場所がほしい
- ・入学までに必要なことをまとめてかいてほしい
- ・研究室の研究内容を知りたい
- ・教員についての情報がほしい
- ・KOAN の使い方の説明
- ・サークルに関する情報がほしい
- ・授業ごとの単位の取得率をしりたい

2-2 共通教育の授業・設備への要望

① 共通教育の授業（講義、演習実験すべてを含めた内容や方法等）の改善要望について

◎ディスカッションなどの活動的な内容を増やしてほしい

◎必修科目であっても教員を選びたい

○授業の質が低い

○後ろの席からは黒板の文字が識別できない

- ・初回のオリエンテーションに参加しなければ単位が取得できないのはやめてほしい
- ・授業中にうるさい人の単位をなくしてほしい
- ・キャリアデザイン論を全学部取れるようにしてほしい
- ・経済学のための数理を経済学部の後期にもとれるようにしてほしい
- ・情報科目のeラーニングができない
- ・テスト範囲がわからない
- ・オムニバス形式の授業では、先生同士の連携がほしい
- ・生徒の気持ちに寄り添ってほしい
- ・手書きのレポートは時代遅れなのでやめてほしい
- ・眠くならないような授業をしてほしい
- ・講義棟の距離が遠いと、移動が間に合わないことがある
- ・シラバスと実際の授業の乖離が大きすぎる。シラバス通りの授業をしてほしい
- ・希望の少ない教員はやめさせるべき
- ・もう少し自由な共通教育をしてほしい
- ・課題解決一般に取り組む姿勢と、手法としての専門科目を教えてください

- ・同じ内容の授業でも、担当教員によって評価基準が違うのはやめてほしい
- ・教員がひたすらしゃべるだけの授業はやめてほしい
- ・他学部との学問的つながりを強くしてほしい
- ・英語の授業の難易度に差がありすぎる
- ・ディスカッションをやりやすい場所、雰囲気がほしい

② 全学教育推進機構の教室や設備について困っていることや要望があれば自由に記述して下さい。

◎トイレが汚い

◎Wi-Fi がつながりにくい

◎空調設備が整っていない。暑すぎるか寒すぎるかの極端になる

◎洋式トイレを増やしてほしい

○教室が狭すぎて全員座れない

○女子トイレの数を増やしてほしい、共通教育棟 B 棟のような女子トイレを増やしてほしい

○トイレのドライタオルの電源をいれてほしい

○液体石鹸を補充してほしい

○食堂が狭い

- ・理学部等の周りに、ミールプランを使える食堂がほしい
- ・マイクが不具合を起こす
- ・ゴミ箱を増やしてほしい
- ・給水器を設置してほしい
- ・ホワイトボード用のペンのインクがない教室がある
- ・雨の日の移動が大変
- ・教室が汚い
- ・使っていない教室の冷房が付きっぱなしだった
- ・机同士の間隔が狭い

2-3 大阪大学では、様々な人々（性別、国籍、障がいや性的指向等）が活躍できるキャンパスの実現に向け様々な取り組みへのアイデア

◎留学生との交流の機会を設けてほしい

◎ディベートの授業など、みんなが自由に意見を言える環境

○全学部必修のセミナーを開催すべき

- ・学部による男女の偏りを緩和する活動
- ・転学部をもっと楽にできるようにしてほしい
- ・教員にも多様性が必要
- ・個性や得意なことが発揮できる授業
- ・価値観の誤解をなくす工夫
- ・英語でコミュニケーションをとれるようにする
- ・バリアフリー化
- ・ユニバーサルデザインを採用する
- ・学内掲示の言語をもっと増やすべき
- ・情報がきちんと全員に行きわたるようにする
- ・学部によって男女比や、国籍の多様性に差がある。

- ・文化祭のときの、少人数クラスの出し物があるとよい

2-4 その他、要望・意見があれば自由に意見を記述して下さい。

○各種 web システムのサーバーが落ちやすいのはやめてほしい

- ・経済学部の解析学の授業を高校で数Ⅲを履修している人としていない人とで分けて欲しい
- ・大阪大学は京都大学と神戸大学に比べ、ブランド力が劣り、愛校心がはぐくみにくいように思われるので、ぜひ知名度のあがるようなことをしてほしい。
- ・日本語専攻が、一回生から日本語を学べるようにしてほしい
- ・原付で通学できるようにしてほしい
- ・KOAN もあるのにピロティや学部棟の掲示板を見に行かなければいけないシステムは改善してほしい。
- ・CLE があるのに、自らの HP にデータを載せたりする必要はなく、CLE に一本化してほしい。
- ・化学応用科学序説のレポートについて、テーマがどれも同じすぎる
- ・入寮日が新入生初登校日の日と同じだった。なぜそのようにしたのか理由を聞きたい。
- ・学部課程でも副専攻を導入してほしい
- ・教務の対応が悪い
- ・このアンケートの内容をいったん保存できるようにしてほしい
- ・休み時間が短い
- ・CLE のコンテンツは、溜まると見づらくなる
- ・キャンパス間の移動が大変
- ・お弁当の価格をミールプランが無駄なく使いきれるようにしてほしい
- ・懇談会がお昼集合なのは渋い